

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

認知症ケア

生活リハビリ講座

2016

5月7日～11月12日／東京

参加者募集

〈前期〉

第1回：5月7日（土）介護の専門性と認知症ケア

第2回：6月4日（土）介護による新しい分類と対応法

第3回：7月9日（土）行動・心理症状の分析と対応法

〈後期〉

第4回：9月3日（土）認知症ケアの七原則

第5回：10月8日（土）生活づくりの認知症ケア

第6回：11月12日（土）関係づくりの認知症ケア

〈以下共通〉

開催時間：10時30分～15時45分

会場：林野会館（東京都文京区）

参加費：各回5000円、全6回2万4000円、前期または後期3回1万3000円

問七七番（ななしゃ）
03-5911-0770
03-5911-0771
info@nanasha.co.jp

在宅看護

在宅看護研究センター

30周年記念

5月8日／東京

参加者募集

日時：5月8日（日）

会場：アルカディア市ヶ谷（私学

会館）徳高の間（東京都千代田区）

テーマ：これからのあなたの主体的医療を支え続けます！ 暮らしに伴走するメッセンジャーナースプログラム

〈第一部〉リレー対談「センターの歴史」と思いとこれから」村松静子と仲間たち

〈第二部〉暮らしに伴走するメッセンジャーナースとは？」

参加費：一般3000円、学生2500円

申し込み：必要事項（氏名、住所、連絡先、職業、メールアドレス）を記入して往復はがきかメールで振込先：郵便振替「00180-8-2925220在宅看護研究センターLLP」通信欄に「30周年参加費」と記入

問在宅看護研究センターLLP
03-5386-2427
ehncst@ydc6.so-net.ne.jp
http://www.nursejapan.com/

神経難病看護

日本難病看護学会企画

セミナー 箱根で学ぶ神経

難病看護シリーズ12

応募期限5月23日／神奈川県

日時：5月28日（土）

会場：鈴鹿かまぼこの里 鈴の音

ホール（神奈川県小田原市）

テーマ：知の普及 神経難病看護

テキストの実践「つながる」編

プログラム：「つながる難病看護

のための基礎知識——難病法施行

と看護に役立つ制度の話 原口道

子（都医学研）／昼食（交流会）「参

加者同士がつながる」事例から学

ぶ難病看護」／地域でつながる難

病看護——難病看護師の実践か

ら学ぶ退院後を見据えた支援」花

井亜紀子（国立精神神経医療研究

センター）・藤田香央里（青森県難

病医療専門員）／箱根病院見学ツ

アー（希望者）

定員：先着60名

対象：病院看護師、訪問看護師

保健師、大学院生、看護学生など、

難病療養者の支援に関心がある人

参加費：会員2000円、一般5000円（昼食代・資料代含む）

申し込み：専用申込書をFAXで（5月23日（月）必着）

問日本難病看護学会企画セミ

ナ担当理事：中山・小長谷

〒156-8526

東京都世田谷区上北沢2-1-6

03-6834-2290

03-6834-2291

訪問看護ステーション管理など

日本看護協会

2016年度

インターネット配信研修

「オンデマンド」

応募期限2017年1月31日

募集期間：6月（部9月）～

2017年1月31日（火）13時

受講可能期限：2017年2月13

日（月）13時まで

研修内容：

〈6月から配信〉

「訪問看護ステーション管理者対

象研修「総論編」「実践編」／「医

療に起因する予期せぬ死亡または

死産が発生した際の対応」など

〈9月から配信〉

「高齢者介護施設における介護事

故予防と感染対策の実践」／事例

から学ぶ一般病院での認知症ケ

ア：詳細はホームページ参照

受講料：

〈90分コンテンツ〉会員2052

円、非会員3132円

〈180分コンテンツ〉会員

4104円、非会員6264円

申し込み：ホームページより

http://www.nurse.or.jp ↓生涯

学習支援 ↓研修 ↓インターネット

配信研修「オンデマンド」

問日本看護協会オンデマンド担

当事務局

〒204-0024

東京都清瀬市梅園1-2-3

042-4492-7453

042-4492-7451

ny-net@nurse.or.jp

腹臥位療法

第17回

腹臥位療法セミナー

6月11日／東京

日時：6月11日（土）13時

会場：聖路加国際大学1階講堂（東

京都中央区）

テーマ：ケアに生かす腹臥位療法

プログラム：講演①安間文彦（国

立鈴鹿病院副院長／②川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)／③丸川征四郎(医誠会病院院長)／「実技と事例報告」窪田静(愛媛県立医療技術大学看護学科)／パネルディスカッション

定員：250名

対象：医師、看護師、理学療法士、介護士、その他施設療法に興味のある人

参加費：3,000円

申し込み：ホームページからオンライン応募、Eメール、FAXで
聖路加国際大学臨床疫学センター

03-5550-4114

slisi@uke.ac.jp

https://cce.luke.ac.jp

WOC・褥瘡管理

第25回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

事前登録期限5月10日／石川

参加者募集

日時：6月11日(土)・12日(日)

会場：金沢歌劇座、社会福祉会館、エルフ金沢、金沢東急ホテル(石川県金沢市)

テーマ：WOC領域の智と技と心継承と創造

プログラム：特別講演1「細胞と細胞外基質が織りなす組織修復の病理——動脈硬化と皮膚の創傷を中心に」勝田省吾(金沢医科大学学長)／2「よりそう」三藤観映(映心会主宰・願正寺住職)／特別

教育講演1「行動分析学は医療場面とどう向きあってきたか：行動分析学の基本原理」坂上貴之(慶應義塾大学文学部教授)／教育講演1「患者の目線から見たもの(仮)」西村元一(金沢赤十字病院副院長)／2「エコーによる褥瘡のアセスメント方法」敷中幸一(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻創傷看護学分野特任助教)／招聘講演「Exploring unanswered questions: the role of interdisciplinary research teams」Prof. Helen Edwards (Assistant Dean, International and Engagement, Faculty of Health, Queensland University of Technology)／特別教育講演2「行動分析学は医療場面とどう向きあってきたか：セルフマネジメントの支援」鎌倉やよい(愛知県立大学副学長)／教育講演3「ベッドサイドでできるテブリードマン手法(仮)」島田賢一(金沢医科大学医学部形成外科学准教授)

参加費：事前登録：会員・入会手続き中：9,000円、非会員1万円
当日：会員・入会手続き中1万円、非会員1万1,000円、学生3,000円、25周年記念パーティ・総合懇親会3,000円(当日参加可)
●非会員、学生は抄録集を含みます
事前登録締切：5月10日(火) 事務局

事務局

〒920-0293

石川県河北郡内灘町大学1-1金沢医科大学看護学部成人看護学内

076-286-2211(代)

jwocn25@kanazawa-med.ac.jp

運営事務局：ネクステージ

〒920-0059

金沢市示野町南45

076-216-7000

jwocn25@nex-stage.com

http://www.jwocn25.com/

在宅栄養管理

第4回日本在宅栄養管理学会学術集会

事前登録期限4月30日／兵庫

参加者募集

日時：6月25日(土)・26日(日)

会場：武庫川女子大学中央キャンパス(兵庫県西宮市)

テーマ：地域包括ケアと多職種連携とは？

プログラム：特別講演1「食べてもらえないとき、あなたは どうする？」認知症の摂食障害の問題点とその対策」吉田貞夫(沖縄メディカル病院)／2「在宅医療の現状と栄養管理」岡田晋吾(北美原クリニック院長)／3「在宅医療の地域包括ケアにおける管理栄養士の役割」小野沢滋(北里大学病院トータルサポートセンター長)／ラン

チョンセミナー「池永昌之・松崎政三・吉村芳弘」／公開なんでも相談コーナー「水野優子(若草ク

リニック・水島美保(山科内科)・馬場正美(善常会リハビリテーション病院)／シンポジウム「地域包括ケアと多職種連携」若林秀隆(横浜国立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科、医師・小谷泰子(平成歯科クリニック院長、歯科医師)・西田奈美、明和病院訪問看護センター明和管理者、訪問看護師)・時岡奈穂子(はみんぐ南河内、管理栄養士)・水野三三(群馬県大泉町長寿支援課、非常勤管理栄養士)・吉良厚子(ケアマネジメンターセンター四条堀川主任介護支援専門員、ケアマネジャー)／他

参加費：事前登録：正会員・賛助会員5,000円
当日登録：正会員・賛助会員7,000円、一般9,000円、学生10,000円
申し込み：詳細はホームページhttp://o5hnu.kogawa.info/

事務局：学際企画株式会社内050-5530-1160
houken@gakusai.co.jp

難病看護

第21回日本難病看護学会学術集会

参加申込期限7月14日／北海道

日時：8月26日(金)・27日(土)

会場：北海道医療大学当別キャンパス(北海道石狩郡)

テーマ：難病療養者のセルフマネジメント支援

プログラム：会長講演「パーキンソン病患者のセルフマネジメント支援と課題」佐々木栄子(北海道医療大学看護福祉学部)／教育講演「慢性疾患セルフマネジメントプログラムの可能性」ピアの力で自己効力を高める——近藤房恵 Abbott (Samuel Merritt University)／公開基調講演「臨床倫理と意思決定支援」会田薫子(東京大学大学院人文社会系研究科)／公開セミナー／シンポジウム「臨床における意思決定支援の実際と課題」／市民公開講座「病が有るから素敵な人生——生きろや生きろ——みな生きろ(下田憲)／他

参加費：事前登録：会員7,000円、非会員8,000円、療養者・家族および学生(院生を除く)3,000円
当日：会員8,000円、非会員9,000円、療養者・家族および学生(院生を除く)3,000円
お弁当1,000円、ランチョンセミナー無料、懇親会5,000円は参加登録と同時に申し込む

事前登録締切：7月14日(木) 事務局

〒061-0293

北海道石狩郡当別町金沢1757

北海道医療大学看護福祉学部成人看護学講座内

看

学

講

座

0133-23-1472
0133-23-1472
nanbyo21@hoku-ryo-u.ac.jp
http://square.umin.ac.jp/intrac/convention.htm

ポर्टフォリオ、口腔ケアなど 地域社会振興財団 研修会

8月29日・11月26日／栃木

参加者募集

■第8回看護専門研修会

日時：8月29日(月)・30日(火)

テーマ：ポर्टフォリオ作成を通して、よりよい看護をめざす

プログラム：①ポर्टフォリオについての講義／②ポर्टフォリオ作成の土台となるチャートの作成による、看護実践の振り返り／③チャートをふまえたポर्टフォリオ作成によるさらなる振り返りおよび参加者相互の意見交換／④発表による相互共有

対象者：看護師

定員：20名

受講料：1万8000円

申込締切：8月5日(金)

■第14回口腔ケア研修会

口腔ケアの基礎と周術期と摂食嚥下咀嚼に関わる口腔ケアの役割

日時：9月7日(水)・9日(金)

テーマ：口腔ケア実践のための基礎知識と技能習熟および周術期と摂食嚥下機能向上に関わる口腔ケアのチームアプローチについて

プログラム：①口腔ケアのための

口腔疾患の基礎知識と、全身疾患と口腔との関連について／②口腔ケアの基本、システムの構築／③周術期の口腔ケア／④摂食嚥下機能障害と口腔ケア／⑤口腔ケアの技能習得他

対象者：医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、保健師、介護福祉士、栄養士、言語聴覚士等

定員：50名

受講料：2万5000円

申込締切：8月19日(金)

■第19回ハビリーテーション研修会

コミュニケーションに必要な急性期リハビリテーションの知識と技術

日時：10月27日(木)・28日(金)

テーマ：脳血管障害、外傷、循環器障害、呼吸器障害等の急性期リハビリテーションのポイントを学ぶ

プログラム：①脳血管障害患者の急性期医療管理／②脳血管障害患者の急性期理学療法介入のポイント／③循環器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／④呼吸器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／⑤外傷患者の急性期理学療法介入のポイント／⑥急性期作業療法介入のポイント

対象者：医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

定員：30名

受講料：1万8000円

申込締切：10月7日(金)

■第5回がん化学療法看護研修会 がん化学療法看護ベシック・ブラクティス

日時：11月11日(金)・12日(土)

テーマ：がん化学療法を受ける患者の生活を支えるための基礎知識と看護実践

プログラム：①がん化学療法の基礎知識／②がん化学療法のレジメンのアセスメント／③抗がん剤の安全な投与管理／④がん化学療法を受ける患者の意思決定支援／⑤がん化学療法を受ける患者のセルフケアを支える情報と資源

対象者：がん化学療法看護に関心がある看護師など

定員：24名

受講料：1万8000円

申込締切：10月21日(金)

■第44回看護師研修会

高齢者ケアのためのスキルアップ研修(最新知識)

日時：11月25日(金)・26日(土)

テーマ：高齢者の特徴を理解し、看護ケアのスキルアップをめざす

プログラム：①高齢者理解のための基礎知識／②スキンケア「高齢者の皮膚の特徴」「失禁による皮膚トラブルの原因と対処方法」／③せん妄ケア「重症化させない看護」「せん妄患者の家族への看護」／④認知症ケア「認知症患者の理解と関わり方」／⑤栄養管理に関する

看護師の役割「スクリーニング・アセスメント・プランと多職種(NST)連携」／⑥高齢者の糖尿病ケア「治療から療養支援まで」／⑦摂食・嚥下障害患者へのケア「摂食・嚥下の基礎知識」「高齢者の摂食・嚥下機能」

対象者：看護師、保健師、介護士

定員：30名

受講料：1万8000円

申込締切：11月4日(金)

【以下共通】

会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

申込方法：専用の受講申込書(ホームページよりダウンロード)を郵送

地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498

栃木県下野市薬師寺331-160

TEL 0285-5817436

FAX 0285-4417839

mailto:fac@icchi.ac.jp

http://www.zcssz.or.jp/

看護技術

日本看護技術学会 第15回学術集会

演題応募期限5月26日／群馬

日時：9月24日(土)・25日(日)

会場：高崎健康福祉大学(群馬県高崎市)

テーマ：看護技術学の新たな挑戦

今、ふたたび、その人らしく生きるを問う

プログラム：キーセッション「『気持ちよさ』をもたらす看護ケア理論の開発に向けて」(縄秀志(高崎健康福祉大学)／II「今、看護の本流を問う意味」(川嶋みどり(日本赤十字看護大学)／III「看護理論開発の方法とプロセス」(田代順子(聖路加国際大学)／IV「三陸に咲いた花々―傷んだその地の人々と共に歩んできた軌跡」(近藤愛哉(盛岡聖書バプテスト教会牧師)／V「看護技術と看護実践―その構成要素と効果」(菱沼典子(聖路加国際大学)／シンポジウム「看護技術における研究方法の発展―研究成果を実践で活用するために」(Part1「深井喜代子(岡山大学)・武田利明(岩手県立大学)／Part2「矢野理香(北海道大学)・佐居由美(聖路加国際大学)」

参加費

〈事前登録〉(会員1万円、非会員1万1000円)

〈当日登録〉(会員1万1000円、非会員1万2000円)

・大学院生、看護資格等をもっている学生を除く学生4000円、抄録集なしの場合は2000円

・懇親会6000円

参加申込：ホームページよりオンライン登録

事前登録締切：7月29日(金)

申込期限：8月15日(月)

募集期間：5月26日(木)までにホームページよりオンライン登録

事務局(事務局長:武田貴美子)
〒370-0003
群馬県高崎市中大類町500-1 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科内

☎027-352-1291

✉027-352-1985

運営事務局:klar(水谷 伊東)
〒371-0805

群馬県前橋市南町2-65-1

☎027-260-9525

✉027-260-9322

http://www.klar.co.jp/snas15/

認知症の人・家族

認知症の人と家族への援助をすすめる

第32回全国研究集会

in長崎

事例発表応募期限 6月10日/長崎

事例発表者募集

日時:11月6日(日)

会場:長崎ブリックホール(長崎市茂里町)

テーマ:認知症の人と家族を支える地域包括ケアって何だろう

——寄り添う 心で 支えあう

プログラム:講演「地域包括ケアシステムが育てる 寄り添う医師のこころ」永田康浩(長崎大学地域包括ケア教育センター教授)

事例発表/シンポジウム「地域の中で認知症の人と家族を支えるためには——介護家族の体験をとおして考える」他

〈事例発表者募集〉

発表内容:①③に関連した実践

や体験

①地域で安心して暮らしていくための取り組み

②地域の理解者を広げていく試み

③介護保険制度改定後のわが町の取り組み

発表者資格:不問

発表時間:15分程度

応募方法:表題、趣旨(1000字程度)、住所、氏名、年齢、性別

電話番号を明記のうえ、郵便またはEメールで

応募締切:6月10日(金)

問「家族の会 本部事務局」(全国研究集会事例発表)係

〒602-8143

京都市上京区堀川通丸太町下る京都社会福祉会館2階

☎office@alzheim.or.jp

http://www.alzheimer.or.jp/

視覚機能看護

第32回日本視機能看護学会学術総会

演題応募期限 6月14日/東京

参加者募集

日時:10月1日(土)・2日(日)

会場:ソラステイカンファランスセンター(東京都千代田区)

テーマ:眼科看護のこれから——予防、治療、ロビビジョンケアを支える

プログラム:特別講演・井上賢治(井上眼科病院)/教育講演・山田信也(福岡視力障害センター)/シンポジウム1「男性看護師だから、眼科看護に発揮できること」/

2「医療連携」看護師が関わるインフォームドコンセント」/一般演題(口演)/共催セミナー(モーニング、ランチョン、イブニング)

参加費:・事前登録 正会員・施設会員 6000円、非会員8000円

・当日登録 正会員・施設会員 7000円、非会員1万2000円

・懇親会費:事前登録6000円、当日参加7000円

・会員向け振込用紙は5月中旬発送 追加が必要な場合は4月12日以降学会ホームページより請求

事前登録締切:8月10日(水)消印有効

〈演題募集〉

応募締切:6月1日(水)14時

運営事務局:JTBコミュニケーションデザインコンベンション2局

〒105-8335

東京都港区芝3-23-1 セレス

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

〒105-8335

会場:日本教育会館8階第一会議室(東京都千代田区)

テーマ:乳がんとともに生きる「その人」を支える看護

プログラム:教育講演1「乳がんと遺伝——あなたらしい選択に寄り添って」山内英子(聖路加国際病院乳腺外科部長)/2「遺伝性乳がん卵巣がん症候群への看護——十分な情報提供と意思決定支援」大川恵(聖路加国際病院看護部)/ランチョンセミナー/個別相談会/一般演題/ケースカンファレンス1「遺伝性乳がんの可能性がある初発乳がん患者へのかわり」/2「再発乳がん患者へのかかわり」

・個別相談会は、患者ケア、キャリアアップ等についての相談を、乳がん看護認定看護師、看護教員などが受ける(参加申込の際に申し込む)

参加費:・(8月31日までの振込)会員 4000円、非会員5000円

・(9月1日からの振込)会員 5000円、非会員6000円

・懇親会費:事前登録6000円、当日参加7000円

・新規入会手続きは6月末まで受付

定員:270名(先着順)

申し込み:11月4日までにhttp://kokuchese.com/event/index/371940-46

〈演題募集〉

発表形式:口演(発表8分、質疑

5分)

演題:実践報告、調査・研究、症例報告など乳がん看護に関することと全般

発表資格:共同研究者も含めて研究会会員で2016年度会費納入済みのこと。医師および看護師以外のメディカルスタッフ、薬剤師、作業療法士、理学療法士などが共同研究者の場合は非会員でも可

応募期限:7月15日(金)必着

申込方法:申込書をホームページよりダウンロードし、記入済み申込書を事務局宛添付メールにて送信。件名は「演題申し込み」

抄録締切:8月5日(金)必着

・詳細ホームページ参照

問事務局(阿部恭子)

☎043-226-2783

✉info@jabon.jp

http://www.jabon.jp/